

さかいIPCは、さかいの産業 (Industry) を元気にする (Promotion) センター (Center) です

さかいIPC press

2007.4 Vol.4

特集: ものづくり人材育成

- 中小企業向けものづくり人材育成事業の紹介 ～人材育成が必要なときに～ 1p
- 大阪府によるものづくり人材育成強化 ～大阪府商工労働部能力開発課～ 2p
- 次世代のものづくり経営者を育てる ～(株)FUDA I の人材育成～ 2p
- 43回目を迎える「堺市溶接コンクール」～堺溶接工業協会の取り組み～ 3p
- 「こんなモノほしかってん!!」小学生らが自転車企画などに挑戦!
～南大阪地域大学コンソーシアムの取り組み～ 3p
- ものづくりも人づくりも基本から ～堺市立工業高等学校の人材育成～ 4p
- 伝統産業職人のものづくりが生徒の積極性を引き出す
～大阪府立堺工科高等学校の人材育成～ 4p

平成19年度事業計画のご案内

～堺市産業振興センターは中小企業支援を一層強化します!～ 5p

【新商品紹介】“工場”から“工房”へ

～一品ものの金属製品を創り出す(有)旭工業～ 7p

【施策紹介】中小企業庁「中小企業地域資源活用プログラム」 8p

年間
特集

高度部材
基盤産業

特集：ものづくり人材育成

日本の中小企業が強みをもつ高度部材・基盤産業の技術は、有能な経営者と技能者・技術者によって支えられています。しかし、熟練技能者・技術者の高齢化などの課題があり、今後もその強みを維持していくためには、次代の経営者・技能者・技術者などものづく

り人材の育成が欠かせません。今回の特集では、国・大阪府・堺市などの産業支援機関で提供している人材育成の事業や、南大阪の企業、教育機関の人材育成の取り組みを紹介します。

中小企業向けものづくり人材育成事業の紹介
～人材育成が必要なときに～

ものづくり人材を育成するため、国、大阪府、堺市などの産業支援機関では、助成金、研修、専門家派遣、相談事業など、様々な支援を実施しています。その中から、南大阪地域の中小企業が利用しやすい主な事業をご紹介します。

中小企業が活用できる主な人材育成事業

目 的	事業・支援の名称	概 要	実施主体・お問い合わせ
自社で人材を育成したい	職業能力開発の支援	職業能力開発プランの支援及び講師の派遣・紹介をします。	(独)雇用・能力開発機構 関西職業能力開発促進センター (ポリテクセンター関西(摂津市)) 06-6383-0064
	相談援助	団体、企業の従業員や自らの職業能力開発・向上についての相談・援助を提供します。	
	中小企業等の人材育成	中小企業等の人材育成のプラン作成アドバイス・相談、各種給付金活用等についての相談・情報提供、訓練・研修場所の提供などを行っています。	大阪府能力開発プラザ(大阪市中央区) 大阪府商工労働部雇用推進室 能力開発課(分室) 06-6942-6044
	相談・情報提供	在職者の自己啓発・キャリア形成支援に関する相談・情報提供、求職者の職業訓練・資格取得等に関する相談・情報提供、技能検定・技能評価の情報提供などを行っています。	
	専門家派遣事業	派遣メニューの一つに人材育成の専門家派遣があります。	(財)堺市産業振興センター 072-255-6700
人材育成の補助を受けたい	キャリア形成促進助成金制度	雇用する労働者を対象として、目標が明確化された職業訓練の実施、職業能力開発休暇の付与、長期教育訓練休暇制度の導入、職業能力評価の実施またはキャリア・コンサルティングの機会の確保を行う事業主に対して助成します。	(独)雇用・能力開発機構 関西職業能力開発促進センター (ポリテクセンター関西(摂津市)) 06-6383-0949
研修、講習会・セミナーを受けたい	研 修	国により設立された、中小企業のためのビジネススクール。経営者向けなど各種の研修を提供しています。	中小企業大学校関西校 (兵庫県神崎郡福崎町) 0790-22-5931
	研 修	中小企業大学校大阪駅前校(大阪市北区)で通学型の研修を提供。研修の企画は、中小企業大学校関西校が担当し、経営関連、技術関連それぞれに実務的な講座を実施しています。	
	能力開発セミナー	在職者の技術向上、能力開発などを目的にしたコースがあります。	(独)雇用・能力開発機構 関西職業能力開発促進センター (ポリテクセンター関西(摂津市)) 06-6383-0064
	職業訓練の相談	職業に必要な資格取得講座や講習会、在職者の能力向上、キャリア形成に関する訓練などの相談・情報提供を行います。	大阪府能力開発プラザ(大阪市中央区) 大阪府商工労働部雇用推進室 能力開発課(分室) 06-6942-6044
	技術研修生制度	大阪府立産業技術総合研究所の研究員がもつ特定の技術や特定の設備・機器の操作技術などを修得するために、一定期間(1カ月以上、1年以内)希望者を受け入れます。	大阪府立産業技術総合研究所(和泉市) 0725-51-2525 (相談窓口) 0725-53-1121 (一般案内)
	技術講習会	基礎技術から先端技術まで多岐にわたる技術講習会を、短期から長期まで、年間を通じて多数開催しています。	
	機器利用講習会	設備・機器の使用を円滑にするために、産技研設置の主要機器の操作技術や利用技術などについて、中小企業技術者を対象に機器利用講習会を多数開催しています。	
	技術フォーラム	研究職員の研究成果や収集した最近の技術動向を紹介するとともに、参加企業等の技術者、研究者と意見交換し、より身近で実践的な技術交流、支援を行います。	
	テクノ講座、オーダーメイド講座等	在職者向けのスキルアップ講座を開講しています。オーダーメイドにも対応します。→2ページの記事参照	大阪府立南大阪高等職業技術専門校 (和泉市) 0725-53-3005
	さかいIPCセミナー	経営革新セミナー(ビジネスプランの作成)、産業技術セミナー(新製品、新技術の開発等に対応できる人材の育成)、第二創業セミナー(新事業分野へ進出するための手法)などのセミナーを実施しています。	(財)堺市産業振興センター 072-255-6700
研修の補助を受けたい(堺市美原区のみ)	堺市美原区中小企業人材育成事業補助金	堺市美原区区域内の中小企業を対象に、研修の受講料を補助します。限度額は4万円/人。	堺市産業振興局商工部ものづくり支援課 072-228-7534

大阪府によるものづくり人材育成強化 ～大阪府商工労働部能力開発課～

大阪府では、平成19年度からものづくり人材育成の取り組みを強化します。

新卒者や求職者に職業訓練を提供する大阪府立高等職業技術専門学校では、在職者向けにも新しい知識やより高度な技能の習得につながる「テクノ講座」（数日間コース）を提供しています。「テクノ講座」は、各企業に合ったカリキュラムで実施する「オーダーメイド講座」にも対応しています。平成19年度からは、「テクノ講座」のものづくりのコースが拡充されます。

南大阪地域では、平成18年4月、和泉市のテクノステージに南大阪高等職業技術専門学校が開校しました。南大阪高等職業技術専門学校には環境・通信系、東大阪高等職業技術専門学校と東淀川高等職業技術専門学校にはものづくり関連の科目が集約されています。

また、新たな事業として、企業固有の熟練技能を次代へ伝承するマニュアルづくりと、その指導方法を学び、企業内の熟練技能伝承推進者を育成する「ものづくり技能伝承者道場」（東大阪高等職業技術専門学校で実施）、製造現場の中核的役割を担う生産マネジメント人材を育成する「ものづくり現場力育成道場」（南大阪高等職業技術専門学校等で実施）を始めます。

各事業の詳しい内容については、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ
大阪府能力開発プラザ
大阪府商工労働部雇用推進室能力開発課（分室）
所在地：〒540-0033 大阪市中央区石町2-5-3
TEL：06-6942-6044 FAX：06-6942-6045

次世代のものづくり経営者を育てる ～株式会社FUDAIの人材育成～

世界的な価格競争、目まぐるしい技術の発展等、ものづくり中小製造業を取りまく環境はますます厳しさを増しています。難しい課題への対応を求められる次世代のものづくり経営者を育成する企業の一つに（株）FUDAIがあります。（株）FUDAIは、大阪府立大学と中小企業の産学連携を支援する大学発ベンチャーとして平成16年に立ち上げられました。（株）FUDAIは、ものづくり経営者養成特修塾（以下「特修塾」）と技術コンサルティング（中小企業の技術的問題点を解決）の2本を事業の柱にしています。

特修塾は現在3期目を実施中。秋にスタート、隔週土曜日開講の40回コースです。ものづくり中小企業の後継者や中堅社員を対象に、ものづくりの基礎技術と経営を教え、工場見学、自社課題のグループ研究を行います。「この塾に参加するメリットは塾生同士や大学の先生とのネットワークができること」（同社姫野顧問）。特修塾で経営をしっかりと学び、他の後継者候補と切磋琢磨するなかで、経営者としての自信が生まれ、堂々と発言できるようになるそうです。

今春からは、新たに半年・25回コースの、食品産業人材育成特修塾をスタートさせます。食品の安全の問題は「注意する」というレベルではなく、体系的に取り組む必要があるという考えで、大阪府立大学生命環境科学部が監修したカリキュラムを提供します。こちらは食品企業の社員、レストランチェーンの幹部社員などを対象に考えています。

（株）FUDAIでは、今年3月に同窓会の「FUDAI特修会」を立ち上げるなど、よりネットワークを活かした人材育成をめざしています。



姫野洋司・学術顧問（左）と川真田忠博社長（右）

●お問い合わせ
株式会社 FUDAI
所在地：〒599-8570 堺市中区学園町1-2
大阪府立大学研究センター棟共同研究室1
TEL・FAX：072-254-8400
URL：http://homepage2.nifty.com/fudai/
E-mail：h16fudai@osaka.nifty.jp

43回目を迎える「堺市溶接コンクール」 ～堺熔接工業協会の取り組み～

自動車や船舶、橋梁など、溶接は私たちの生活と密接に関係しています。複数の金属部材をつなぎ合わせる溶接は、製品の安全性を確保するのに欠かせない技術です。そのため、溶接に係わる技能者は、JIS試験を3年に1回受験する必要があります。技能者として一定のレベルを保つことが要求されます。

堺熔接工業協会は堺市と共催で、主に堺市内で在職している溶接技能者のレベルアップと社会的地位の向上をめざして、「堺市溶接コンクール」を実施しています。年1回の開催で、今年で43回目を迎え、去る2月18日（日）に堺市立工業高等学校で開催されました。市レベルでのこのような取り組みは堺市以外にはあまりありません。

溶接コンクールは、アーク溶接、半自動炭酸ガスアーク溶接（薄板・中板）、アルゴンガスTIG溶接の4種目が行われ、今年は68人が挑戦しました。採点は外観の他、表曲げ・裏曲げ試験を行い、穴の有無や割れなど、肉眼では評価しにくいところも重視されます。コンクールの参加者は、コンクールに向けて日頃から技能を磨き、溶接技能の向上に努めています。

製品の安全性の確保に溶接技能は欠かせませんが、他の基盤技術と同様、溶接も技能者が減少する傾向にあります。一方で、TIG溶接機などではデジタル化が進んだことから、

1アンペア、2アンペアの出力を制御できるようになり、経験の乏しい人でも扱いやすくなってきています。それにより、溶接の原理に対して理解が十分でない技能者が増えてきていることを協会関係者は危惧しています。コンクールでは、溶接の原理や基本の理解も問われます。

堺エリアでは、鉄鋼業をはじめ、金属部材を加工する多くの産業があります。堺熔接工業協会は、コンクールの取り組みを通じて、技能レベルの向上を支える大きな役割を担っています。協会の今後の取り組みに大いに期待したいところです。



半自動炭酸ガスアーク溶接の試験片



半自動炭酸ガスアーク溶接の部

●お問い合わせ
堺熔接工業協会
〒590-0008 堺市堺区南庄町2-1-19
有限会社竹田溶接工業所内
TEL：072-232-5037 FAX：072-228-1043
URL：http://www.mag-net.ne.jp/sakai-youkyou/

「こんなモノほしかったん！」小学生らが自転車企画などに挑戦！ ～南大阪地域大学コンソーシアムの取り組み～

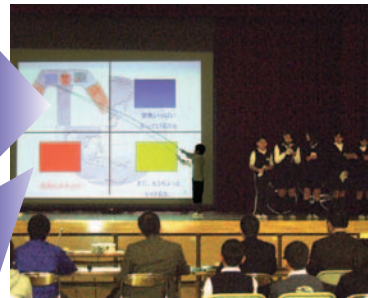
南大阪地域大学コンソーシアム（南大阪地域20大学の連携組織）では、小学生からの人材育成プロジェクト～ものづくりのまち堺から発信する「こんなモノほしかったん！」～に取り組んでいます。一昨年、経済産業省の「地域自律・民間活用型キャリア形成プロジェクト」に応募し、採択されました。これは小中高の生徒から職業につながる教育（キャリア教育）を進めるプロジェクトです。ものづくりを教材にした堺での取り組みは、教育効果が高く、全国的にも注目されています。

平成18年度は3カ年プロジェクトの2年目。堺市内の小中学校10校が参加し、新しい自転車や自助具の企画などに取り組みました。小中学生たちは、15～30時間、企画部員の立場で21世紀の商品を企画し、プレゼンテーションを工夫し、最後に専門家の前で発表することになります。2月8日、堺市立西陶器小学校で行われた発表会では、風力発電付き自転車、セキュリティ機能付き自転車、体が不自由な人でもこぎやすい自転車などスクリーンに次々と新しいアイデアが投影され、小学生が工夫を凝らした発表をしていました。

プロジェクト事務局の難波さん、木村さんによれば、「ものづくりは非常に優れた教材」なのだそうです。ものづくりを通じて、小中学生たちは、人への優しさ、人との関わり、社会に役立つことを知るからです。また、トレーナーとして参加する大学生の育成、企業の若手社員の育成につながる効果もあります。協力企業は社会貢献とともに、自社にとっ

て将来有望な人材を育てることにもなります。

プロジェクト3年目は自律化の段階に入ります。「堺にはまだまだ、ものづくりのパワーがたくさんあります。参加する企業にも刺激になりますので、ぜひ現場にご協力ください」と、プロジェクト事務局の難波さんは呼びかけます。現在、事務局では協力企業のデータベースを作成中で、商品企画プログラムのほかに中学2年生の職場体験（2～5日間）の受入先企業も求めています。



西陶器小学校での小学生による発表会の様子

●お問い合わせ
特定非営利活動法人 南大阪地域大学コンソーシアム
所在地：〒591-8025 堺市北区長曾根町130-42
さかい新事業創造センター1階
TEL：072-258-7646 FAX：072-258-7641
URL：http://www.osaka-unicon.org/
E-mail：career@osaka-unicon.org（キャリア教育）

ものづくりも人づくりも基本から ～堺市立工業高等学校の人材育成～

堺市立工業高等学校は平成17年に創立100年を迎えた歴史ある工業高等学校です。学科は機械科、材料システム科、建築科、インテリア科の4学科・各学年6クラス。岡橋文治校長によれば、「学科ごとに個性豊かで学生のタイプも異なるので、まるで4つの学校のように」だそうです。基盤技術に関しては、機械科で溶接や金属加工など、材料システム科で鋳造・鍛造や熱処理、溶接などを学びます。工場のような実習室で、多くの機械を使い、教員1人に生徒数人のきめ細かな教育が行われています。

同校の人材育成は「ものづくりも人づくりも一緒。基本をしっかり身につけないといけない」（岡橋校長）との考えで、1、2年生で礼儀とものづくりの基本を身につけ、3年生では「失敗しても構わないので」独創性を発揮した課題研究に取り組みます。実習室は先輩たちのつくった工具、電動自転車、カート（同校はソーラーカーでも有名）などでいっぱいでした。同校の卒業生は産業界からの評価が高く、毎年120～130人の就職希望者に対して、約500人の求人があり、うち約300人は「堺市立工業高等学校の生徒がほしい」と指名での求人です。

同校のもう一つの教育方針は、生徒を積極的に地域と関わらせることだそうです。堺市民オリンピック、シティマラソンの手伝い、学校前の水路掃除などを通じて地域との

付き合い方を学んでいるそうです。また、3年前から「堺市溶接コンクール」やTIG溶接の講習会を受け入れるなど、堺溶接工業協会とも協力関係にあります。基本を身につけ、地域に育まれた同校の卒業生が今後のものづくりを担っていくことが期待されます。



金属加工の実習



溶接の実習

●お問い合わせ
堺市立工業高等学校
所在地：〒590-0025 堺市堺区向陵東町1-10-1
TEL：072-252-2687 FAX：072-252-6601
URL：http://www3.sakai.ed.jp/sakaikogyo/

伝統産業職人のものづくりが生徒の積極性を引き出す ～大阪府立堺工科高等学校の人材育成～

高校生が鋼（はがね）から刃物を打ったり、線香を調合するなど堺の伝統産業の人材育成につながる取り組みを行う高校があります。大阪府立堺工科高等学校の定時制では、土曜日に“堺学”講座を開講し、職人の力を借りて、生徒に伝統産業のものづくりを教えています。

堺学は2年前の秋に始まりました。平成18年度は打刃物の基本を身につける堺学A、線香をつくる堺学Cを開講。堺学Aの打刃物づくりは真っ赤に熱した鉄を打つところから始め、研いで仕上げるまでの一連の工程を学びます。完成した作品は、今年2月の刃物まつりで展示されました。堺学Cでは奥野晴明堂の協力を得て、同校の創立70周年の記念品として生徒の考案により「緑茶の香り」と「海をイメージした香り」の2種類の線香が製作されました。この線香は、じばしんフェアでも販売され、好評を博しました。

このほか、通常の授業の中でも、オリジナルの和手ぬぐいを染める実習や、お香アート、蜻蛉（とんぼ）玉づくりなどが行われています。

上條藤夫教頭によれば、職人の方々は生徒たちに温かく寛容に接し、生徒たちも甘えることなく、目を輝かせてものづくりに取り組んだそうです。この講座を通じて、生徒の積極性が引き出され、学校に活気をもたらしていると先生方は口を揃えます。同校では、ものづくりの楽しさを伝

えること、コミュニケーションに重点を置き、少なくとも10年は継続して取り組む意向です。いずれは伝統産業を担う人材が出てくることが職人と先生の共通の希望です。



線香づくり



打刃物づくり(研ぎ)

●お問い合わせ
大阪府立堺工科高等学校 定時制
所在地：〒590-0801堺市堺区大仙中町12-1
TEL：072-241-1401 FAX：072-241-6160
URL：http://www.osaka-c.ed.jp/sakai-t/kouka/

平成19年度事業計画のご案内 ～堺市産業振興センターは中小企業支援を一層強化します！～

（財）堺市産業振興センターは、堺市の総合的な中小企業支援拠点として、専門家派遣やビジネスマッチング支援、技術開発支援、金融支援、人材育成支援、地場産業振興等の各支援事業を拡充し、中小企業支援を強力に推進いたします。

経営支援事業

(1) 専門家派遣事業

堺市内の事業者・創業者の経営・技術課題などについて、事業所へ専門家を派遣し、問題解決のためのアドバイスを行います。

(2) ビジネスマッチング支援事業

専門的な知識と幅広いネットワークを有するマッチングコーディネーターによる企業訪問で掘り起こしてきた製造業の製品・技術・情報のシーズやニーズのマッチングと「あびすエンジン」(産業情報データベース)を活用したウェブ上でのマッチングをコーディネートしていきます。

(3) 地域産業高度化支援事業

地域産業アドバイザーによる相談、指導やセミナー開催により、堺市及び南大阪地域の地場産業の団体の経営支援を行います。

(4) 技術移転支援事業

技術巡回アドバイザーを派遣し、研究機関等との連携により、技術支援を行います。

(5) 事業可能性評価事業

起業意欲のある創業者や新規事業に挑戦する中小企業者の技術やノウハウ等に係る事業の可能性について評価・認定を行い、有望な事業については、各種支援施策（専門家派遣、ビジネスマッチング支援、広報支援、資金供給等）につなげて、総合的継続的なハンズオン支援を行います。

(6) 堺地域産業振興ファンド

地域の金融機関等と共に地域産業振興ファンドに参画し、地域の元気ある中小企業の株式上場を支援することにより、地域経済の活性化を図り、活力ある産業構造の構築をめざします。

(7) 成長産業分野育成プロジェクト(新規事業)

中小企業の新たな事業展開を促進するため、今後成長が期待できる環境ビジネス、健康・スポーツ産業分野への進出に向けた情報発信や、企業連携を促進するための総合的支援を実施します。

(8) 産学連携総合サポート事業(新規事業)

産学連携マネージャーを配置し、大学との共同研究を行おうとする中小企業のニーズ把握や、大学側の技術研究とのマッチングを行い、産学連携の支援を行うとともに、競争的資金獲得に向けた共同研究開発計画のブラッシュアップ支援を行うなど、中小企業の産学連携を総合的にサポートします。

情報収集提供事業

(1) 情報活用事業

センター事業や各種産業支援情報の発信のため、ホームページを運用するとともにメールマガジンを発行し、中小企業者へ情報の提供を行います。

(2) 情報誌の発行

センターの行う事業や機能の周知と産業経済情報の提供や新技術、新商品の紹介等を行い、中小企業の経営を支援します。

(3) ライブラリー活用事業

産業・経済・技術・法律・統計などの図書等を整備・充実し、企業経営を支援します。

(4) 業界実態動向調査・南大阪地域景況調査事業

伝統産業界の実態動向調査と南大阪地域景況調査を実施し、業界指標として提供します。

(5) 特許情報活用事業

特許情報コーナーにおいて知的財産関係図書の閲覧、資料の提供や特許情報検索端末を設置し、専門人材（特許情報活用支援アドバイザー、弁理士）による相談窓口を開設し、知的財産の活用を促進していきます。

人材育成事業

セミナーの開催

各種セミナーを開催し、中小企業の経営者、管理者、技術者等のスキルアップを図ります。



融資保証業務

堺市中小企業融資制度に対する融資の保証を行います。

融資相談業務

ベテランの専門スタッフが堺市及び大阪府の融資相談や受付を行います。

需要開拓事業

(1)常設展示事業

6市1町の地場産業製品の展示即売により、商品PRと産地イメージの向上を図ります。

(2)全国有名地場産品一品交流常設展示販売事業

全国の地場産業振興センター及び有名地場製品産地との連携強化を図り、域内地場産業のPRと販売促進を図ります。

(3)全国地場物産展出演事業

全国各地の地場産業振興センターが開催する地場産業物産展に参加することで、域内地場産業物産などの宣伝普及に努めます。

(4)域内イベント協賛事業

域内で開催されるイベント等に参加し、その宣伝普及に努めます。

(5)販路開拓事業

堺の伝統産業製品及び優秀な堺製品の販路開拓促進と宣伝普及のため、各種事業を行います。

(6)南大阪地域地場産業振興事業

南大阪地域の地場産業振興のため、南大阪の6市1町で構成する連絡調整委員会を運営します。

イベント事業

南大阪地域6市1町をはじめとする地場産業製品の販売展示により地場産業と商品のPRと販路開拓を図ります。

会場提供事業・レストラン運営事業

イベントホール・会議室などの会場提供や利用者の利便性を図るためレストラン運営を行います。

新商品
紹介

“工場”から“工房”へ ～一品ものの金属製品を創り出す有限会社 旭工業～

鍛冶屋のように、鉄やステンレスを熱し、槌（つち）で叩いて製作される、様々な装飾品や調度品。このようなアート性の高い金属加工の技法を、欧州ではロートアイアン（日本語では“鍛鉄工芸”に近い）と呼ぶそうです。

今回訪問した（有）旭工業は、ロートアイアンなど、金属を扱う手技を活かした一品ものの製品を仕上げる、「工房」型のものづくり企業です。職人の3兄弟が結束して会社を支えています。ロートアイアンは同社にとって新事業です。

（有）旭工業は1982年、避難器具を製造する「工場」として創業しました。のちにブランド店の什器、トラックの装飾の仕事が加わり、この3つが事業の柱です。転機は昨年8月。父から長男・吉村一明さんに社長が交代したのを機に、会社の変革を図りました。まず着手したのがホームページによる情報発信の強化です。現在（財）堺市産業振興センターの専門家派遣事業を利用してホームページのリニューアル作業を進めています。ロートアイアンの取り組みは、昨年10月頃、オリジナルなものづくりがしたいと考えた次男・政信さんが、仕事の合間にテーブルセットを製作したことがきっかけです。これが好評で、三男・元さんも製作を手伝うようになりました。ロートアイアンの製作には、アンティーク調の什器を仕上げる技が活かされています。また、次男の妻・春美さんは、室内犬用の邪魔にならない給水器ができないかと、工場にあった鉄を溶接してスタンドを製作、「給水タワー」の商品名で発売しています。

社長の一明さんは主に避難器具とトラック装飾を担当。

依頼者の伝えるイメージを的確に形にします。政信さん、元さんの担当は什器とロートアイアンです。各自の得意技術を活かしながら一品ものの金属製品を創り出す（有）旭工業では、これからも新たなイメージを形にしていきたいと考えています。



ロートアイアンの飾り棚



給水タワー

●お問い合わせ

有限会社 旭工業

所在地：〒599-8264 堺市中区小阪西町3-12

TEL：072-278-8750 FAX：072-278-8790

URL：http://www.asahi-tetsujin.com/

E-mail：asahi@engineer.interq.or.jp



施策紹介

さかい
IPC
News

経済産業省が「中小企業モノ作り人材育成事業」を新設

ものづくりを支える中小企業では人手不足の問題が深刻化しています。一方、高等専門学校（以下「高専」）や工業高校などでは、ものづくりに係る教員の高齢化や、教員の製造現場離れなどが進んでいます。その結果、高専や工業高校が教える教育内容と企業が求める資質に乖離（かいり）が生じ、「企業の求める人材や必要な能力をもった人材が少ない」という指摘がなされています。

このため、経済産業省では、平成19年度に「中小企業モノ作り人材育成事業」を新設します。この事業は、地域の中小企業と教育界（高専、工業高校）とのマッチングによる教育プログラムを開発する（高

専25件、工業高校20件）とともに、その成果を学習指導要領へ反映させることなどにより、全国約60の高専、約1,000の工業高校へより実践的な教育プログラムの導入を図るものです。

具体的には、高専、工業高校それぞれについて、学校と地元産業界、プロジェクト管理法人の3者がコンソーシアムを組成し、国はコンソーシアムに対して、高専には1,000万円、工業高校には1,300万円程度を目安に、実践的教育の実施を委託します。

この事業の実施により、産業界の求めるものづくり人材が育成され、日本のものづくりの競争力強化につながる事が期待されます。

中小企業庁「中小企業地域資源活用プログラム」

地域間格差の拡大が懸念される中で、地域がそれぞれの強みを活かして自立的・持続的な成長を実現していくことが重要です。そこで中小企業庁では、域外市場を狙った新商品等の開発・事業化を進め、地域資源を活用した新たな活動の掘り起こしや地域資源の価値向上（ブランド化等）を支援する「中小企業地域資源活用プログラム」を創設します。この支援により、国では、5年間で1,000件の新事業の創出を目指しています。

支援の枠組みとしては、まず「中小企業地域資源活用促進法」に基づき、国が基本方針を策定。それを踏まえ、都道府県の基本構想（地域資源）の認定が行われます。次に国は基本構想に沿って中小企業が作成した事業計画（地域資源を活用し新商品開発を行う計画）を認定。国は認定事業に対して、補助金、低利融資、設備投資減税など各種の支援措置を

設ける方向です。

南大阪地域の場合、中小企業は大阪府が指定した地域資源を活用して、域外市場への需要開拓をめざした新規性のある事業計画を立てます。この事業計画を、近畿の支援事務局の専門家によるきめ細かなアドバイスを受けながらブラッシュアップしていきます。大阪府を窓口に出した事業計画が近畿経済産業局の認定を受けると、各種支援を受けながら商品化・市場開拓をめざすことになります。

このほか、地域資源を活用した新たな取り組みを掘り起こすため、地域の中小企業と外部の人材や組織とのネットワーク構築活動に対する支援、地域資源を活用するための大学との連携支援、商談会の開催やアンテナショップの開設などが予定されています。

○地域資源とは

地域資源とは、地域に存在し、中小企業が有効に活用する有形無形の資源——産業集積地の特徴的な素材・技術、地域の農林水産品、観光資源など——のことで、国では地域資源の定義を柔軟に考えていく方向です。

大阪府「基盤技術高度化支援事業補助金」

「大阪府基盤技術高度化支援事業補助金」は、我が国の高度なものづくり製品を支えている府内中小企業者のめっき、鋳造、金属プレス加工など優れた基盤技術の開発等の取組みに対し、必要な経費の一部を助成するものです。昨年度は、アイン食品（株）（和泉市）の「調味料抽出残渣の有効活用」（発酵）など7テーマ（5技術分野）が採択されました。補助事業の実施に直接必要な技術開発費（技術開発事業費、開発事務費、技術開発委託費等）及び調査・特許取得費（調査事務費、調査委託費、特許取得費等）が補助対象で、補助限度額は500万円（補助率1/2以内）です。平成19年度は事業費が50%増の約3,000万円に拡充されます。

平成19年度の募集受付期間は3月23日（金）から4月23日（月）（土・日を除く9時30分～正午、13時～17時）までです。詳細は募集案内（<http://www.pref.osaka.jp/kogyo/gijyutsu/kibangijyutsu/kibanhojyo.htm>）をご覧ください。

補助対象者が補助申請する際には、高度化支援組織の推薦が必要です。申請を検討している企業は、下記までご相談ください。

●お問い合わせ

- 大阪府商工労働部商工振興室
ものづくり支援課 技術支援グループ TEL：06-6941-0351
(内線2603,2604)
- (財)堺市産業振興センター
産業振興グループ TEL：072-255-6700

○対象となる26分野

(1)設計 (2)圧縮成形、押出成形、空気の噴射による加工、射出成形、鍛造、鋳造及びプレス加工 (3)圧延、伸線及び引抜き (4)研磨、裁断、切削及び表面処理 (5)整毛及び紡績 (6)製織、剪毛及び編成 (7)縫製 (8)染色 (9)粉碎 (10)抄紙 (11)製版 (12)分離 (13)洗浄 (14)熱処理 (15)溶接 (16)溶融 (17)塗装及びメッキ (18)精製 (19)加水分解及び電気分解 (20)発酵 (21)重合 (22)真空の維持 (23)巻取り (24)製造過程の管理 (25)機械器具の修理及び調整 (26)非破壊検査及び物性の測定

『イベントホール・研修室・会議室』貸会場のご案内

イベントホールをはじめ、コンベンションホール、大小会議室、セミナー室、小ホール（展示場）等をお貸ししています。

●利用期間

1月5日から12月29日までの間にご利用いただけます。ただし、毎月第2・第4水曜日は貸付停止日とさせていただきます。なお、イベントホールの搬入・搬出に限り第2・第4水曜日も利用できます。

●受付開始日

イベントホールについては展示会・見本市などにご利用の場合、使用日の1年前の日の属する月の初日から、その他のご利用の場合および本館会議室等については、使用日の6ヶ月前の属する月の初日からお申し込みを受け付けます。ただし、月の初日が土曜日・日曜日および祝日（振替休日を含む）の場合は、最初の平日を受付開始日といたします。

●申し込みの受付

午前9時から午後5時15分まで。ただし、年末年始（12月30日から翌年の1月4日まで）は受付いたしません。

●申し込み手続き・支払い方法

あらかじめ、センター施設利用申込書に必要事項を記入し、お申し込みください（申し込み時に全額納入）。なお、電話等で予約をされた場合は、受付後7日以内に当センターにご来館の上、使用料を添えてお申し込み下さい。

また、使用を取り消される場合は、所定の取消料をいただきます。

本館の施設等を展示会等に使用する場合は、通常使用料の2割増となります。

●その他

- ・広告、チラシ等を配布する場合は、必ず事前に事務局と相談してください。
- ・本館内は禁煙です。ご協力よろしくお願いいたします。

種 別		規 模	午前 9時～12時	午後 13時～17時	夜間 18時～21時	昼間 9時～17時	昼夜間 13時～21時	全日 9時～21時	
イベントホール 〔平日〕	ホール	846席	35,700	48,400	48,400	84,100	96,800	132,500	
	展示場	1,047m ²	46,400	63,200	63,200	109,600	126,400	172,800	
イベントホール 〔土・日・祝日〕	ホール	846席	42,800	58,100	58,100	100,900	116,200	159,000	
	展示場	1,047m ²	55,600	75,400	75,400	131,000	150,800	206,400	
5階	会議室	1	168m ² (60席)	12,200 (14,640)	16,800 (20,160)	16,800 (20,160)	29,000 (34,800)	33,600 (40,320)	45,800 (54,960)
		1-1	84m ² (30席)	6,100 (7,320)	8,400 (10,080)	8,400 (10,080)	14,500 (17,400)	16,800 (20,160)	22,900 (27,480)
		1-2	84m ² (30席)	6,100 (7,320)	8,400 (10,080)	8,400 (10,080)	14,500 (17,400)	16,800 (20,160)	22,900 (27,480)
		3	74m ² (36席)	5,400 (6,480)	7,100 (8,520)	7,100 (8,520)	12,500 (15,000)	14,200 (17,040)	19,600 (23,520)
		4	61m ² (24席)	4,700 (5,640)	6,200 (7,440)	6,200 (7,440)	10,900 (13,080)	12,400 (14,880)	17,100 (20,520)
	コンベンションホール		156m ² (62席)	17,600 (21,120)	23,100 (27,720)	23,100 (27,720)	40,700 (48,840)	46,200 (55,440)	63,800 (76,560)
4階	セミナー室 (研修室)	1	78m ² (45席)	5,600	7,500	7,500	13,100	15,000	20,600
		2	110m ² (63席)	8,600	11,700	11,700	20,300	23,400	32,000
		3	59m ² (36席)	4,300	5,900	5,900	10,200	11,800	16,100
		4	158m ² (108席)	11,700	15,500	15,500	27,200	31,000	42,700
		5	141m ² (90席)	11,400	14,800	14,800	26,200	29,600	41,000
3階	会議室	5	84m ² (30席)	6,100	8,400	8,400	14,500	16,800	22,900
	ミーティングルーム		58m ² (30席)	6,100	8,400	8,400	14,500	16,800	22,900
2階	小ホール		158m ²	14,100	18,600	18,600	32,700	37,200	51,300
		託児室	79m ²	7,100	9,300	9,300	16,400	18,600	25,700

（単位：円）

※（ ）内の金額は、展示会・立食パーティー等に使用する場合の料金です。●お申し込み・お問い合わせ 地域産業グループ TEL：072-255-0111

融資が、事業を強くする。

保証料を加えても、
とても活用しやすい
融資制度です。

低利率だから、
活用しやすい。

しかも、元金均等返済なので
返済計画が立てやすいのも特長。
5ヵ月の据え置き期間があります。
(一部は11ヵ月)。

固定金利だから、
最後まで金利が
変わらない。

融資と同時に、企業診断も
受けられます。(一部の制度のみ)
そのほか、経営に関するご相談も
受け付けています。

無担保・無保証人
制度から、
有担保制度まで
多彩にご用意。

保証機関も公的機関なので、
さらに安心して活用できます。

堺市(公共団体)の
融資、だから安心。

制 度 名		融 資 金 額
保証協会保証	堺市中小企業振興資金融資 (無担保)	600万円以内 (特別小口300万円以内)
	堺市環境共生資金融資 (無担保)	600万円以内
堺市中小企業協同組合振興資金融資		1組合:5億円以内 1構成員:5,000万円以内
堺市産業振興センター保証融資	堺市中小企業振興資金融資 (有担保)	5,000万円以内
	堺市中小企業振興資金融資 小規模企業資金融資(有担保)	1,000万円以内

制 度 名		融 資 金 額
堺市産業振興センター保証融資	堺市企業立地促進資金融資	1億円以内
	堺市創業者支援資金融資	2,000万円以内(無担保500万円以内) 但し、総資金の4/5以内(無担保2/3以内)
	堺市地域産業活性化資金融資 (ルネサンス資金融資)	5,000万円以内
	堺市中小企業安定資金融資 (サポート資金融資)	5,000万円以内
	堺市産学連携促進資金融資	1億円以内 但し、補助金又は委託費の80%以内

※貸付利率等は金融情勢により変動しますので、お申し込み時にご確認ください。 ※その他、所定の信用保証料、連帯保証人、不動産担保等が必要です。

どう使う。どう活かす。

**中小企業
融資制度**

(保証料率)

	300万円以下	500万円以下	500万円超
堺市産業振興センター	年0.75%	年0.95%	年1.15%
大阪府中小企業信用保証協会	協会所定		



堺市産業振興センター

お申し込み・お問い合わせ

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5 じばしん南大阪2階 TEL.072-255-8484(代表) FAX.072-255-5162
(融資お客様専用フリーダイヤル)0120-072-232 <http://www.sakai-ipc.jp>

特許情報コーナー&ライブラリー

堺市産業振興センター（じばしん南大阪）1階に知的財産の活用を促進するための特許情報コーナーを設置しています。また、ライブラリーでは、企業研修ビデオや地域の産業に関する書籍の貸出を行っております。



<特許情報コーナー>

- 利用日時：月曜日～金曜日及び第2・4土曜日 午前10時～午後5時
(ただし、第2・4水曜日と祝日・年末年始は休業いたします。)
- 特許情報検索端末：特許電子図書館（IPDL）を自由に閲覧できる検索用端末（パソコン）を設置
- 知的財産関連資料：知的財産に関する書籍の閲覧、国・大阪府等の知的財産活用支援施策の紹介パンフレット等を配架

<特許相談窓口>

1. 特許情報活用支援アドバイザーによる相談（原則毎月第2、第4月曜日）
特許電子図書館（IPDL）の利用方法、特許情報検索に必要な基礎知識、特許情報の活用などに関する相談
●日時：4月9日（月）、23日（月）、5月14日（月）、21日（月）、6月11日（月）、25日（月）
午後1時～5時 先着3名（相談日ごと）
 2. 弁理士による相談（毎月第1、第3金曜日）
特許、実用新案、意匠、商標の出願手続きなど産業財産権制度に関する相談
●日時：4月6日（金）、20日（金）、5月18日（金）、6月1日（金）、15日（金）
午前10時～12時 午後1時～4時 先着5名（相談日ごと）
- お申込み方法：事前予約（電話）が必要です。（特許情報活用支援アドバイザーによる相談は前週の金曜日午後5時までに、弁理士による相談は前日の木曜日午後5時までに申込みください。）
- お申込み・お問合せ：産業振興グループ TEL:072-255-6700
(協力) 大阪府立特許情報センター、社団法人 発明協会 大阪支部

どちらも
相談無料!

<ライブラリー>

- 利用日時：月曜日～金曜日及び第2・4土曜日 午前10時～午後5時
(ただし、第2・4水曜日と祝日・年末年始は休業いたします。)
- 利用条件：貸出数／5冊（巻）以内 貸出期間／1週間 利用料金／無料
- お問合せ：地域産業グループ TEL:072-255-1223



メールマガジンのご案内

中小企業の皆さまに役立つ支援情報を電子メールで提供します!

支援機関の豊富な情報を電子メールでタイムリーに皆様にお届けするサービスを実施しています。

登録は下記アドレスから行うことができます。ぜひご利用下さい!

<http://www.sakai-ipc.jp/mailmag/>

ご登録は携帯電話
またはパソコンから!

QRコード→



ショップ『アピール』営業中!

当センター1階にあるショップ『アピール』では、堺の包丁や鋏、線香、敷物、昆布、さらし、ねまき、和菓子等のほか、貝細工、人造真珠・ガラス細工、つまようじなど南大阪6市1町の地場産品や全国各地の地場産品を販売しています。



営業時間:午前10:00～午後5:00

定休日:毎月第2・第4水曜日及び年末年始(臨時休業有り)



情報
募集

当センターでは皆さまからの情報をお待ちしています。新製品や新技術に関する情報や、取り上げてほしいテーマなど、いろいろな情報・ご意見を当センターまでお寄せください。

●連絡先 産業振興グループ TEL:072-255-6700

編集・発行

財団法人
堺市産業振興センター

〒591-8025 堺市北区長曽根町183-5 じばしん南大阪

TEL.072-255-3311(代) FAX.072-255-5200

E-mail: info@sakai-ipc.jp

<http://www.sakai-ipc.jp/>

